【学歴について自由にご入力ください】(300)

小学生の頃から将来は遺伝子操作をしたいと考えていたため、その目標を達成すべく高校卒業後は中学生の頃から志望していた大学へ進学しました。研究室へは希望者が成績順に配属されるため、希望の研究室へ行けるよう学部生時代は定期試験で好成績を残せるよう努めてきました。希望研究室配属後は「乳酸菌の分子育種に向けたキシラナーゼの探索・評価」という卒論テーマのもと実験を行い、大学卒業後は大学院へ進学しました。現在は学部生時代のテーマを発展させた修論テーマのもと実験を行っており、研究の過程で必要になった世界中のどこにも市販されていない糖を精製する事に成功しました。

【以下の5つの「力」が社会人として活躍していくために必要な能力だとした際に、 自らが最も強みと考えるものを「5点」とし、1点～5点までの得点を選択してください。また、その得点を選択した理由を具体的なエピソードを交えてお書きください。】(各100)

決断力2

研究がうまく行かず行き詰まってしまった時は、文献を読んだり先生方や先輩方に相談したりしてから判断するようにしています。正解が見えない時は様々な手段を使って正解を見つけてから判断します。

機動力 5

小学生の頃から抱いていた「将来は遺伝子操作をする」という目標を達成するために中学生の頃には志望大学を決めていました。大学受験の際は合格の可能性を上げる為推薦受験も視野に入れて内申点の向上に努めました。

慎重力1

研究の過程で必要になった糖を精製する際、なかなかうまく行かず当初の予定より大幅に進行が遅れてしまいました。進行状況に合わせて臨機応変にプラン

を練り直す事で、糖の精製に成功する事が出来ました。

統率力4

研究室のチームのサブチームリーダーとして後輩６人の実験指導をしております。後輩のスケジュール、能力に合わせた実験計画を立てる事で、無理なく成果が出せるようにしています。

協調力3

研究室のチームとしての１年間の計画を先生方と立てる際は、チーム全員の意思を予め聞き希望を聞く事で、先生方と学生の希望の折り合いがつけられるよう努めてまいりました。

【味の素冷凍食品を志望する動機を以下に記入してください】(300)

学生時代の私のお弁当は貴社の商品なしでは作れない程、貴社の商品を愛用しておりました。貴社は豊富な商品を取り揃えているため、飽きる事のない美味しいお弁当を毎日食べる事ができました。最初は冷凍食品はあまり美味しくないと敬遠していたため、貴社の商品を食べた時はその美味しさに驚き、多くの人に冷凍食品の美味しさを知ってもらいたい、食事が楽しみになるような商品を作りたいと考えるようになりました。自分が美味しいと思った商品を作っている会社で、美味しく健康に良い冷凍食品の研究開発に携わる事で多くの人の幸せと健康に貢献したいと考え貴社を志望しました。

【あなたが学生時代に最も頑張ったこととそれによって身につけた事を以下に記入してください】(300)

最も頑張った事は研究室活動です。その中で世界中で販売されていない糖を精製しました。普段は酵素を対象とした研究を行なっているため糖の精製は未知の領域でしたが、幅広い分野の研究をする事で自分を成長させる事ができると考え向上心と挑戦心を持って精製に取り組みました。精製に向けて手順や条件を検討する度に失敗をしましたが、失敗から原因と改善策を考察し次の取り組みに活かす事で着実に成功に近づけていきました。その結果約１年かけて糖を精製する事に成功しました。この経験を通して失敗から情報を考察する力、成功のためのあらゆる方法を考えだす力を養う事ができました。

【あなたが会社を選ぶ上で大切にしていることを以下に記入してください】(300)

その会社で働くことによって人々の幸せと健康に貢献できるか、事業内容に興味を持てるかを大切にして会社を選んでいます。大学で食について学んでいる中で食の大切さを知り、食を通して人々の幸せと健康に貢献したいと考えるようになりました。そのため人々の幸せや健康への貢献を経営理念や社是に掲げている会社を選んでいます。またいつまでも幸せと健康に貢献できるよう長く勤めたいと考えているため、事業内容に興味が持てるかどうかも大切にしています。ジョブローテーションなどで仕事が変わっても事業が好きならばどんな仕事でもできると考えているためです。